

Horn Trio Concert

— トリオ HNM —

Horn 山岸 博

Violin 山岸 永世

Piano 川岸 麻理

ベートーヴェン作曲

ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第9番

イ長調作品47(クロイツェル)

バークレー作曲

ヴァイオリン、ホルン、ピアノの為のトリオ 作品44

他

2023 9. 23 (土)

(13:00 開場)

14:00 開演

横浜市緑区民文化センター — みどりアートパーク

みどりアートパーク開館10周年記念シリーズ

チケット 全席自由

一般 2,000 円

一般(ペアチケット) 3,000 円

*詳しくは裏面へ

主催 エム・スペース プランニング (株)
M . Space Planning co.

Program

モーツァルト	ホルンとオーケストラのための Rondó 変ホ長調 K371
ベートーヴェン	ピアノとヴァイオリンのためのソナタ第9番 イ長調 作品47(クロイツェル)
ラヴェル	亡き王女の為の Pavane
ショパン	練習曲 op.10 から 25-1 エオリアンハーブ
ショパン	子犬のワルツ op.64-1
ファリャ	スペイン舞曲第1番 (クライスラー編曲)
バークレー	ヴァイオリン、ホルン、ピアノのためのトリオ 作品44



Horn 山岸 博 Yamagishi Hiroshi

東京藝術大学音楽学部卒業後、同時に東京フィルハーモニー交響楽団に入団。1974年、渡独、ベルリン音楽大学入学。ゲルト・ザイフェルト氏(ベルリンフィル首席)に師事。1975年ベルリン交響楽団入団。また、ベルリン・フィルハーモニーにも客演する。1976年ケルン市立歌劇場管弦楽団に首席奏者として入団。パイロイト・ワーグナー音楽祭には初の日本人管楽器奏者として参加。その間、ヒュルト音楽院、アーヘン音楽大学に講師として招かれる。1984年、読売日本交響楽団ソロホルン奏者として帰国。その後、ジャパンホルンクインテットを結成。現在、洗足学園音楽大学名誉教授、オーケストラジャパン首席奏者、広島交響楽団客演首席奏者、仙台フィルハーモニー管弦楽団客演首席奏者 等で活躍中。

Yamagishi Nagayo Violin 山岸 永世

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学音楽学部を経て、ベルリン国立大学在籍。ケルン室内オーケストラ、ケルン・ギェルツニツヒ交響楽団等に客演。グループ風のメンバーとして、日独交流会の一環である、文化庁派遣のコンサートをドイツ各都市で行う。また、南ドイツ放送局で録音、ヒュルト音楽院講師を務めるなど、ドイツにて活躍。帰国後、東京室内オーケストラ、東京アーティスト合奏団のコンサートミストレスを務める。また室内楽奏者、ソリストとしても活躍。これまでに、山岡耕筈、兎東龍夫、ゲルハルトタッシュナー各氏に師事。野口整体、ナンバ術ヴァイオリン奏法、カトーハヴァシユ式ヴァイオリン奏法など取り入れて、より理想的な音楽作りに研鑽中。



Piano 川岸 麻理 Kawagishi Mari

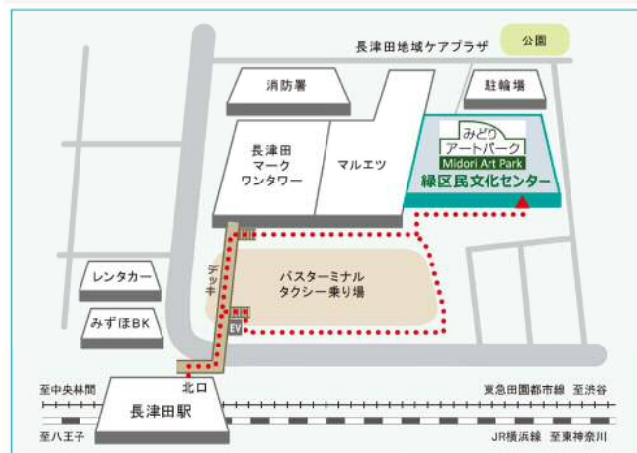
神奈川県出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学音楽学部を経て、同大学院修士課程ピアノ専攻を修了。スイス政府奨学生としてチューリヒ音楽大学のソリストディプロマコースを修了。大学卒業時に同声会賞受賞、読売新人演奏会に出演。第19回カントゥ国際ピアノコンクール(イタリア)第2位。現代音楽室内楽国際コンクール(ポーランド)デュオ部門第3位。ソリストとしてWinterthur Musikkollegium、Orchestra Filarmonica "Mihail Jora" di Bacau、東京工業大学管弦楽団、横須賀交響楽団、ヤマハ池袋吹奏楽団と共演。これまでに、迫昭嘉、北島公彦、渡部有子、Hans-Jürg. Strub、室内楽を迫昭嘉、渡邊健二、富岡和男の各氏に師事。ヤマハ主催浜松管楽器アカデミー公式伴奏者。2021年度東京藝術大学音楽学部非常勤講師(伴奏研究員)。

【お問い合わせ・チケットご予約・お取扱い】

トリオHNM mail:hnm.trio2022@gmail.com
phone:090-1884-7065(担当:山岸)
A&M ミュージックパートナー株式会社
phone:090-3391-7424(担当:秋場)
横浜市緑区民文化センターみどりアートパーク(窓口のみ)

【アクセス】

横浜市緑区民文化センターみどりアートパーク
横浜市緑区長津田2-1-3
phone:045-986-2441
JR横浜線・東急田園都市線・こどもの国線
「長津田駅」北口から徒歩4分



【共催】 横浜市緑区民文化センターみどりアートパーク